

小ロット・多品種の組紐を製造 どんなニーズにも確実に応えます

有限会社多田製紐



奥が深い「組紐」の世界

みなさんが何気なく使用している、身近な「紐」。実はさまざまな種類があるんです。例えば、お守りや人形飾り、食品の包装飾り、制服の飾緒(しよくちよ:飾り)やブラインド用昇降紐や特殊ロープ類など…。これらはすべて複数の糸を組み合わせてつくる「組紐」からできています。当社では業務用から家庭用に至るまでの各種組紐の製造・販売を行っています。紐のニーズは年々多様化しており、「結ぶ」という本来の役割に加え、デザインなどで付加価値を高め、紐を使用した商品のイメージをアップさせるといった役割も担っています。



どんなニーズにも応えるスピードと技

当社では、企画・製造・検品・発送までを一貫して行い、お客さまの幅広いニーズに柔軟かつ迅速に対応。どんなに難しい注文でも決して断ることのない姿勢は、多くのお客さまから高い評価をいただいています。工場には400台もの製紐機を設置し、小ロットから大ロットまで、徹底した生産管理体制のもと製品を生産。スピーディーで正確な仕分け・梱包ののち、私たちの想いを込めて作った商品を、お客さまのもとに大切にお届けします。決して規模が大きい会社ではないからこそ、お客さまそれぞれに寄り添い続けることができているんです。



組紐の技術を最先端技術に活かす!?

古来から伝わってきた日本の組紐の技術。糸を組むことで、織りとは違った伸縮性を実現し、結んだり留めたりと幅広い用途に使われてきました。最近ではこの技術を活かすことで、さまざまな業界から注目を浴びています。例えば、特殊な繊維を組み合わせて人工筋肉に活かしたり、電気を通す回路を繊維に織り込むことで、ロボットやパワースーツのような分野に活かしたりなど、その可能性はさらに広がっていくことが期待されています。今までにないアイデアで紐の価値を高めていく活動にも取り組んでいきたいと考えています。

社員さんの一日に密着

主な仕事内容

製造職

一人あたり200台の機械を担当し、糸の準備や設置、動作確認などを行います。ちょっとしたキズや汚れなどにも気がつく、丁寧に細やかな作業が求められる仕事です。黙々と作業に打ち込みたいという方も歓迎です。

8:30 始業

管巻き(糸の下準備) 機械へのセッティング



稼働している機械を回りながら、糸がからまっていないか、切れていないかを確認。



自衛隊の特別儀仗隊の制服にも使用されています



お土産物のポッタージにも必須品!

10年の経験を得て 家業に戻ってきました!!

12:00頃 お昼休憩

近い人は家に 食べに帰ってO.K

13:00 午後の作業開始



機械は24時間稼働しています。

17:00 終業

入社3年目 多田 寛さん



STAFF INTERVIEW

もともと織物会社で営業を10年経験した後、家業に戻ってきました。製紐会社は福井県内では数社と数が少なくなっていますが、どんな厳しい依頼でも決して「No」と言うことはなく、迅速な対応で応え続けてきたこともあり、多くのお客さまから「多田製紐にお願いすれば大丈夫」と厚い信頼をいただいています。2年ほど前からは、子どもを対象にしたワークショップなども開催しており、暮らしに身近な組紐のことをもっと知っていただけるような活動も行っています。これからも組紐の可能性を広げるためにも、積極的に展示会などにも参加したいですね。百聞は一見にしかず、ぜひ一度組紐の製造現場を見ていただくと、その奥深さを感じていただけると思います。

黙々と作業に打ち込める方においでです!



代表取締役社長 多田 一雄さん

入社後、最初の1ヶ月は

まずは先輩の仕事につきながら、「組紐」についての知識を深めていただきます。準備工程や仕事の流れを学んだ後は、できる仕事から少しずつ実践していきましょう。機械の数は400台と多いですが、アナログな構造をしているので難しくはありません。通常であれば、1ヶ月くらいで機械の操作が覚えられると思いますし、糸が好き人や手芸でミシンをさわっていたような方であれば、即戦力として活躍いただけると思います。

Company's Profile

有限会社多田製紐

〒911-0024 福井県勝山市浄土寺41-21-1
TEL 0779-88-2466 FAX 0779-88-2514



設立 1963年1月
代表 代表取締役社長 多田一雄
資本金 300万円
従業員数 8名
平均年齢 約55歳
勤務地 勝山市村岡町浄土寺41-21-1
勤務時間 相談に応じます



事業内容

産業資材用・衣料用・装飾用 包装用・手芸用組紐製造販売